

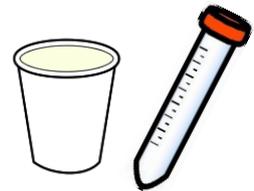
げんきいっぱい



尿検査のお知らせ 提出日 4月26日(金)

あした
明日です

- 紙袋の学年、組、番号、名前を確認してください。
- 黄色のキャップの尿器に、名前シールを貼ってください。
- 朝一番の尿(中間尿)を、紙コップにとってください。
- とった尿を、黄色のキャップの尿器の10の線まで入れます。
- 黄色のキャップが「カチッ」というまで、しっかりしめます。
- 紙袋に入れ、口を線まで折って提出してください。(のりづけ・セロテープはしない)



★生理中の方は5月16日(木)に提出してください。(尿器は各自で持って行ってください)

*もし忘れた場合も5月16日の提出になりますので、尿器は各自で持って行ってください。

尿検査で一番大切なのは… 尿のとり方

1 夜、トイレに行ってから寝る



2 朝起きて最初のおしっこをとる



最初に少し出してから、途中の尿を容器にとる

これはダメ!

- × 忘れそうだから前日におしっこをとっておく
- × 前日に激しい運動をする
- × 前日、夜遅くに食事をする

検査の結果が正しく出ないことがあるのでやめましょう



うらもよんでください

おう吐 や 腹痛 などの症状にご注意ください

小野小では4月中旬ごろから、おう吐や腹痛の症状で早退・欠席する児童が多く、まだ続いています。おう吐、げり、発熱、食欲低下、腹痛などは、感染性胃腸炎の代表的な症状です。原因にはノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどさまざまなウイルスや細菌がありますが、小野小の場合は特定のウイルスについての報告はありません。

<感染を拡大させないために>

手についたウイルスが口や鼻を通じて体内に入ることによって感染したり、おう吐物や便にふくまれるウイルスが空気中にたどってそれが体内に入って感染したりします。接触により感染が拡大しますので、おう吐、げり、発熱、食欲低下、腹痛などの症状がみられた場合は、無理に登校せず、早めに医療機関を受診してください。また受診の際は、“学校でおう吐の症状が流行している”ことを伝え、必要があれば検査をしてください。

もしも学校で気持ちが悪くなったり、おなかが痛くなったりしたら、無理をせず、早めに先生に言いましょう。



保護者の方へ

～おう吐物や便の処理方法について～

- ①おう吐物や便を処理するときは、使い捨て手袋、マスク、エプロン等を着用してください。
- ②汚染した衣類は下洗した後、次亜塩素酸（市販の塩素系漂白剤で可）に30分間浸して消毒します。消毒したら洗濯機に入れても大丈夫です。
- ③処理をするために使用した場所も、次亜塩素酸で消毒してください。
- ④処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。2度洗いが有効です。うがいもしてください。

※ウイルスの除去に、アルコール消毒は効果がありません。必ず次亜塩素酸（市販の塩素系漂白剤で可）で消毒してください。（塩素系漂白剤での消毒の場合、色落ちの可能性あります）